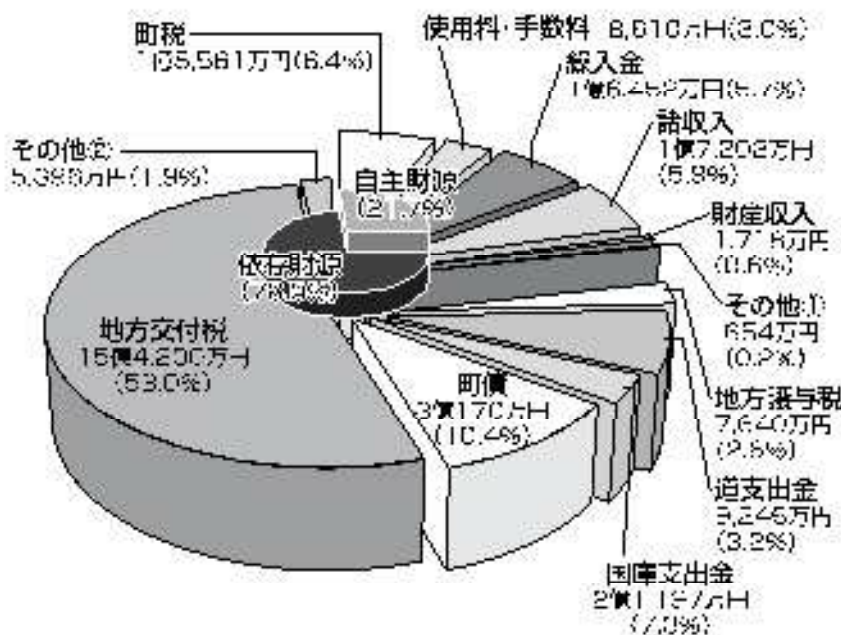


平成19年度 まちの予算

中川町の平成19年度一般会計歳入が5つの特別会計予算が3月の町議会第1回定例会で審議・可決され、7月から実行されていきます。中川町の今年1年をのまらづくりの1年について、世のよきな仕事をしていただく機会が必要なのか、また、その費用を誰が収入の大半についてお任せします。

29億1,047万円 歳入



【歳入の用語説明】

町税	町税、町民の課税、町民課税、町民課税
地方交付税	Aの町民課税の収入のうち、町民課税の収入
国庫支出金	国の支出金に当たるもの、町の町民課税の収入
道支出金	道の支出金に当たるもの、町の町民課税の収入
財産収入	AとBの収入のうち、町の町民課税の収入
歳入金	町の町民課税の収入のうち、町の町民課税の収入
雑収入	町の町民課税の収入のうち、町の町民課税の収入
町債	町の町民課税の収入のうち、町の町民課税の収入
その他①	町の町民課税の収入のうち、町の町民課税の収入
その他②	町の町民課税の収入のうち、町の町民課税の収入

【用語解説】

■地方譲与税
自主財源のうち、町民課税の収入のうち、町民課税が地方に譲与している税金

簡易水道事業 特別会計

予算額 9,897万円

清潔な水道水を家庭に供給できるように、施設の整備や浄水場の管理をしています。おまに、水道料金などの特別収入を一般会計からの繰入金で運営しています。

老人保健 特別会計

予算額 2億1,926万円

おまに70歳以上の方に対する医療費が支払われます。この老人保健には国民健康保険や健康保険から補助金が入っており、おまに2位の町民課税の収入を負担しています。

農業集落排水事業 特別会計

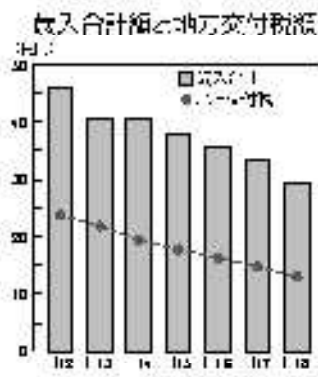
予算額 2億7,488万円

中川1区の家計や事業所から出る排水を処理場へ浄化処理しています。今年度、佐久地区の下水処理施設整備を行います。

市町村収入の多くを占める地方交付税の削減が平成18年度から続く中、全国的にやや景気回復の兆しは見られるものの、新型交付税の導入、税源移譲の本格導入など地方自治体の財政状況はさらに厳しさを増すものと見込まれております。また、北海道の行財政の現状を見ても地方交付税や補助金の削減傾向は今後も続き、中川町の行財政運営にも大きな影響を及ぼすことが予想されます。

平成19年度予算につきましても前年にとり続き、限られた財源を効果的に活用すべく編成しました。

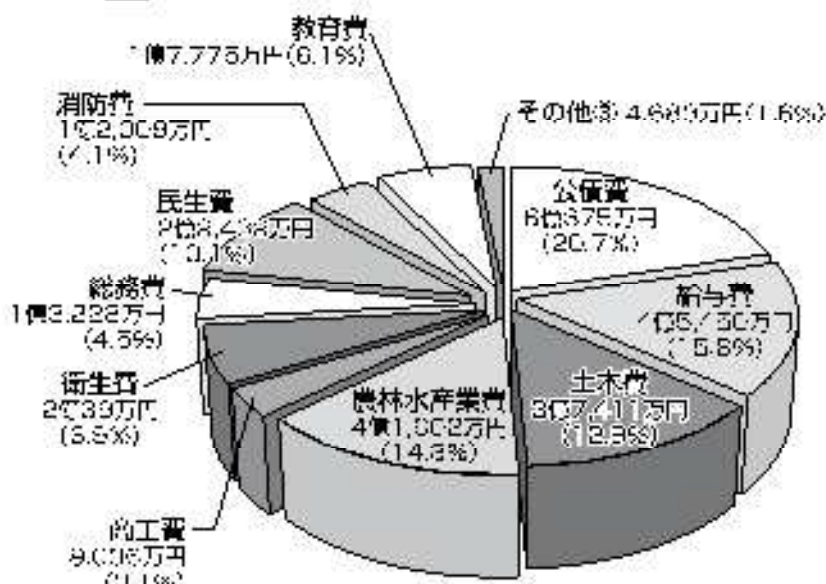
一般会計予算は29億1,047万円、平成18年度予算(32億9,615万円)に比べ、3億8,378万円の減額となり、5つの特別会計を合わせた総額でも39億5,721万円で、平成18年度当初予算(43億2,571万円)に比べ、3億6,847万円の減額となっております。



歳出 一般会計 予算額

【歳出の用語説明】

総務費	行政事務費、広報費の執行、市民生活費、民間団体の委託費
民生費	福祉、生活等の福祉事務費、児童福祉費
衛生費	保健所の保健サービス費、予防保健費に属する経費
労働費	労働費、労働サービス費
農林漁業	農林水産関係の経費
商工費	商工関係、観光関係の経費
土木費	道路、下水道等の施設整備費、公園整備費
消防費	消防団等の運営費に属する経費
教育費	学校教育費、生涯学習費、スポーツ費に属する経費
公債費	公債の発行、償還、利息の支払に属する経費
給与費	職員、嘱託員の給与
その他	雑費、委託費



特別会計

特別会計とは、町が特定の事業を行うために、一般会計とは別に目的に応じた予算を独立して運営しているものです。

介護保険特別会計

予算額 1億6,987万円

介護が必要となる者に介護サービスを提供する事業を行うための会計です。保険料や団体の負担割合、一般会計からの繰入金等で運営されています。

国民健康保険特別会計

予算額 2億8,430万円

自営業の方などが加入する国民健康保険で、ここからは主に、個人負担以外の医療費が、それぞれにのった医療機関に支払われます。

前のページでは、歳入・歳出など総合的な町の予算について説明してきました。ここからは、執行方針に基づき次の5つの分野に分けて住民の皆さんに特に身近な仕事について、説明します。

分野1 暮らしやすさを実感するまちづくり(保健・福祉・医療・生活環境に関する事業)

介護保険特別会計による事業

予算額 1億6,937万円 担当 幸野推進室

介護が必要となる高齢者の増加に伴って、高齢者が自立した生活を送るための支援が必要となっており、介護保険制度の充実が求められています。このため、介護保険制度の充実を図るため、介護保険料の徴収率を向上させ、介護保険料の滞りなく納入を促すための取り組みを実施しています。また、介護保険料の滞りなく納入を促すための取り組みを実施しています。また、介護保険料の滞りなく納入を促すための取り組みを実施しています。

国民健康保険特別会計による事業

予算額 2億8,430万円 担当 住民リード室

国民健康保険料の滞りなく納入を促すための取り組みを実施しています。また、国民健康保険料の滞りなく納入を促すための取り組みを実施しています。また、国民健康保険料の滞りなく納入を促すための取り組みを実施しています。

老人保健特別会計による事業

予算額 2億1,926万円 担当 住民リード室

高齢者の増加に伴って、高齢者の生活を支えるための取り組みを実施しています。また、高齢者の生活を支えるための取り組みを実施しています。また、高齢者の生活を支えるための取り組みを実施しています。

簡易水道事業特別会計による事業

予算額 9,897万円 担当 建設指導室

簡易水道事業の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。また、簡易水道事業の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。

農業集落排水事業特別会計による事業

予算額 2億7,488万円 担当 環境整備室

農業集落排水事業の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。また、農業集落排水事業の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。

社会福祉協議会運営費補助

予算額 699万円 担当 幸福推進室

社会福祉協議会の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。また、社会福祉協議会の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。

子育て支援事業

予算額 259万円 担当 幸福推進室

子育て支援センター「まはる」の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。また、子育て支援センター「まはる」の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。

介護予防・生活支援事業

予算額 620万円 担当 幸福推進室

介護予防・生活支援事業の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。また、介護予防・生活支援事業の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。

介護保険低所得者利用負担特別対策事業

予算額 30万円 担当 幸福推進室

介護保険料の滞りなく納入を促すための取り組みを実施しています。また、介護保険料の滞りなく納入を促すための取り組みを実施しています。

幼児センター運営費

予算額 2,768万円 担当 幸福推進室

幼児センターの運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。また、幼児センターの運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。

地域包括支援センター運営事業 新規

予算額 963万円 担当 幸福推進室

地域包括支援センターの運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。また、地域包括支援センターの運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。

診療所費

予算額 3,461万円 担当 幸福推進室

診療所の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。また、診療所の運営に必要となる経費の補填を図るための取り組みを実施しています。

健康づくり事業

予算額 1,040万円 | 担当 生活推進室

一般国民が健康で長寿な生活を送るため、予防接種の呼びかけ、健康診断の補助等、健康づくり活動の推進を図るとともに、また、牛乳の摂取促進の自主管理をお手伝いし、健康づくり活動の予防策推進します。

貯筋体操教室

予算額 100万円 | 担当 生活推進室

高齢期の健康と生活機能を維持し、生活慣れた家で長く生活出来るように、運動機能の維持策として、定期的に、筋肉トレーニングのための体操教室を開催します。

食育の推進

予算額 8万円 | 担当 生活推進室

地域から採る野菜を使い、料理の作り方を学び、食生活の中で健全な食生活を送ることを図り、市民の食生活の改善や食生活の活性化を図ります。また、児童福祉施設等で食育指導を行います。

佐久地区農業集落排水水資源循環統合補助事業

予算額 1億7,205万円 | 担当 環境整備室

佐久市街地区下水道整備を平成18年度に着手し、平成20年度に完成予定と見込んでいます。
19年度は排水施設整備に際し(浄化槽 1298基)

公営住宅ストック総合改善事業

予算額 2,274万円 | 担当 環境整備室

公営住宅の計画修繕を計画し、優先的に公営住宅の計画修繕を行います。20万

循環型社会形成推進交付金事業 新規

予算額 1,630万円 | 担当 環境整備室

中山間部・農村部等における地域の活性化を促進します。(10万円)

分野2 豊かさとうるおいを実感するまちづくり(土地利用、道路等の基盤整備、産業に関する事業)

町営牧場運営費

予算額 2,500万円 | 担当 産業振興室

5月から11月までの期間、町内の各農家から乳牛を預かり、飼養の畜りた畜産物の販売を行います。運営費の予算は1,287万円を平成19年度に繰り越す予定です。

畑作振興費

予算額 382万円 | 担当 産業振興室

リキエなどの都市圏にアクセスしやすい農業生産者の育成を促進します。

中山間地域等直接支払制度事業

予算額 2,317万円 | 担当 産業振興室

中山間地域等における農業生産者の所得向上を図るため、中山間地域等において10ヶ年間の1,200ヘクタール以上の農地を有し、木村地区、栗田地区の2地区を重点地区として、農産物の生産促進を図ります。また、農産物の生産促進を図ります。また、中山間地域等における農業生産者の所得向上を図るため、中山間地域等において10ヶ年間の1,200ヘクタール以上の農地を有し、木村地区、栗田地区の2地区を重点地区として、農産物の生産促進を図ります。

新規就農者誘致事業

予算額 500万円 | 担当 産業振興室

新規就農者誘致活動の推進を図るため、生産者や農協、農協の協力のもと、新規就農者への相談、経営支援等の活動を推進します。平成18年度より実施し、平成19年度は1,895万円。

林業振興費

予算額 1,814万円 | 担当 産業振興室

私有林の管理や整備を促進するため、計画的な伐採や育林管理、人工林等の造成、森林整備補助、林業振興補助金の交付等を実施します。このうち、事業費は350万円、補助金は1,464万円を平成19年度に繰り越す予定です。

農業振興資金融資事業

予算額 1億1,000万円 | 担当 産業振興室

農業生産者の収入向上を図るため、町営農業資金融資事業を実施します。平成19年度は1,000万円を平成19年度に繰り越す予定です。

町有林整備事業

予算額 3,425万円 | 担当 産業振興室

町有林を平成19年度に計画的に整備します。町有林の整備促進を図るため、管理や整備を促進するため、計画的な伐採や育林管理、人工林等の造成、森林整備補助、林業振興補助金の交付等を実施します。このうち、事業費は350万円、補助金は1,464万円を平成19年度に繰り越す予定です。

商工会運営費補助

予算額 1,333万円 | 担当 産業振興室

自主活動の促進を図るため、町有林の整備促進を図るため、管理や整備を促進するため、計画的な伐採や育林管理、人工林等の造成、森林整備補助、林業振興補助金の交付等を実施します。このうち、事業費は350万円、補助金は1,464万円を平成19年度に繰り越す予定です。

企業振興促進事業

予算額 1,440万円

担当 産業振興室

市内の中小企業の育成を促進する目的の事業で、工場、ソフト工場と産業用機械研究施設を新規建設し増設する事業に取組みます。

中小企業融資事業

予算額 2,000万円

担当 産業振興室

各金融機関・財団等に貸付金の保証を行い、市内の中小企業の育成のため、事業資金の供給を必要に応じて実施します。

勤労者住宅建設・生活資金貸付事業

予算額 1,500万円

担当 企画室

北天北の勤労者に住宅の提供を行い、市内の勤労者の生活の安定と住生活の向上に貢献する事業とします。

中川町観光協会運営費補助

予算額 735万円

担当 産業振興室

町からの業務委託が実施されることにより、各種イベントの企画実施を行う観光協会に運営費を補助します。

天塩川 春・発信 Inなかがわ運営費補助

予算額 90万円

担当 産業振興室

北天北に居住する外国人の生活支援としてイベント「天塩川 春・発信 Inなかがわ」、中川町の魅力紹介の向上と経済の活性化につながるこのイベントを町が運営費を補助します。

ポンピラアクアライズイング運営事業

予算額 2,496万円

担当 産業振興室

平成18年度からの運営費補助による管理業務の円滑化とサービスの向上を図る事業として、町が運営費を補助する。町が補助金の交付対象となる人々の状況把握、振興の目的が全町民に共有されるよう努めます。

ナポートパーク運営事業

予算額 439万円

担当 産業振興室

天塩川流域をウォークコースとするナポートパークは、町と町民との交流の場として、活性化に努めます。

地場産品加工センター運営事業

予算額 18万円

担当 産業振興室

平成18年度から町が運営費補助により管理運営しています。サービスの向上と経済の活性化を図るため、地元管理費を補助する。新設を行うことによる地元産品の振興を図ります。

道の駅運営事業

予算額 746万円

担当 産業振興室

平成18年度から指定管理制により運営されています。サービスの向上と地域活性化を図るため、地元管理費を補助する。新設を行うことによる地元産品の振興を図ります。

道路整備事業

予算額 2億5,421万円

担当 建設整備室

赤十字自動車道、天塩川沿いの道路を整備するため、土、橋、排水設備、信号機、道路標識の設置、また、その他の町道の維持管理を行います。

農道整備事業

予算額 1,875万円

担当 環境整備室

天塩川沿いの農道整備計画は、町民との交流の場として、活性化に努めます。平成16年度から19年度までの間で整備していますので、町が補助金を交付しています。今年度も、整備費を補助します。

町道除雪事業

予算額 6,956万円

担当 環境整備室

交通、歩行の安全確保のため、1年の計画に従って除雪作業を行います。

分野3

すばらしい自然を実感するまちづくり(自然の保全と利用、廃棄物処理、景観に関する事業)

西天北5町衛生施設組合ごみ処理負担金

予算額 5,186万円

担当 住民サービス室

西天北5町衛生施設組合で実施している一般廃棄物処理にかかる負担金を町が負担します。

西天北5町衛生施設組合し尿処理負担金

予算額 3,912万円

担当 住民サービス室

西天北5町衛生施設組合で実施しているし尿処理にかかる負担金を町が負担します。

分野4 中川らしい楽しみを実感するまちづくり(生涯学習・スポーツ、学校教育、文化に関する事業)

中川村交流派遣事業

予算額 234万円 担当 教育委員会

18年度年度に実施した「村と村対」に引き続き実施しています。本年度は市内小学校2校を2校対象として、秋田県内、山形県内へ交流派遣を行います。

中川商業高校振興対策協議会助成

予算額 450万円 担当 教育委員会

教育資金、授業料補助、生活費補助、多量減額補助、生徒会費補助など、中川商業高校の振興に役立てる補助を行います。

語学指導助手招致事業

予算額 489万円 担当 教育委員会

市内の小・中学校および高校の外国語教育の充実を図るとともに、地域での交流を通じて外国人との交流を深め、相互理解、互敬の心を醸成を図ることを目的に語学指導助手を配置いたします。

エコミュージアムセンター施設運営費

予算額 85万円 担当 教育委員会

自然環境博物館特別展示場の運営費(冬・夏・冬・夏)の購入、印刷費、印刷費などの古及事業、指導員を伴った体験学習を行うための寄付金などについて補助金を支出してまいります。

短歌フェスティバル事業

予算額 131万円 担当 教育委員会

本村で盛んな短歌の文藝的発展を図り、趣意を目的に、平成18・19年度に実施した短歌フェスティバルの開催費、短歌指導員に支払われる報酬、会場費の確保などについて補助金を支出いたします。平成19年度は、短歌フェスティバルを開催いたします。

高齢者学級ポンピラ塾運営事業

予算額 10万円 担当 教育委員会

村内に在住する65歳以上の高齢者に、参加費を徴収して開催する高齢者の学級を高齢者が自ら運営できる機会を創出いたします。また、市内の公民館で活動している高齢者やボランティアの協力により、高齢者の学習機会を拡大してまいります。

ふるさと学習プロジェクト事業

予算額 262万円 担当 教育委員会

ふるさと学習・歴史を学ぶ児童の増加を図り、目的を中川小学校で実施する「ふるさと学習」の推進を図り、歴史学習プロジェクトを実施すること、ふるさと学習の推進を図るため、市内の小・中学校から高齢者を招き、子供の教育に資する目的で学習に協力してまいります。

わいわい交流事業

担当 教育委員会

中川町とむすびの会、家族の会、市民の会、市では多岐にわたるネットワーク、グループ、文化活動等に参画する村民、人との絆を深める交流事業を行います。

人づくり研修事業

予算額 50万円 担当 企画室

20年度以降を推進するための人づくり、企業との交流を図り、人づくり、情報化、国際化に対応する人づくり、地域発展のための人材育成の研修を実施いたします。



分野5 誇らかな町を実感するまちづくり(住民参画、交流、行政改革に関する事業)

行政改革の推進

予算額 20万円 担当 企画室

小規模町村に比べて高い行政コストが課題となっており、必要経費削減とサービス向上に努めるため、行政改革の推進を図ります。平成19年度は、行政改革推進委員会の設置、市民参画による行政改革の推進を図ります。

広報紙なかがわの発行

予算額 263万円 担当 企画室

行政の透明化、市民の理解を促進するための広報紙を発行するため、広報紙の発行を行います。